

* * * イ カ ナ ゴ 情 報 * * *

後志総合振興局 産業振興部水産課
後志地区水産技術普及指導所 岩内支所
道総研 中央水産試験場 資源管理部

1. 島牧・寿都海域の漁期前調査について

4月8日、4月17日に寿都沖で、4月11日に島牧沖でコウナゴ漁期前調査を行いましたので、調査結果の概略をお知らせいたします。図1に示した各海域の調査点において集魚灯をともしてコウナゴを集め、タモ網を用いて標本採集を行いました。第二十八盛漁丸さん、幸盛丸さん並びに島牧漁協、寿都町漁協、寿都町役場のご協力をいただきました。調査にご協力いただいた方々にお礼申し上げます。

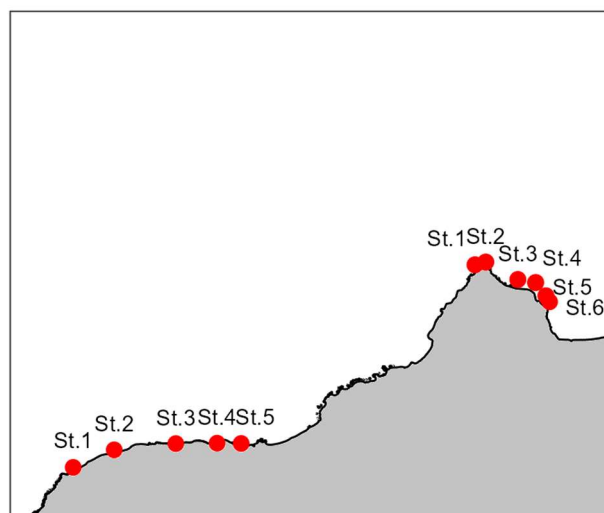


図1 コウナゴ漁期前調査海域

2. 標本採集調査結果について

2-1 寿都海域

寿都海域では、4月8日に6地点、4月17日に5地点で調査を行いました。両調査日ともにSt.2(弁慶岬西)で2505尾、887尾と採集数が多くなりました(図2)。それ以外の地点では採集尾数が0か採集されても2尾から33尾とわずかでした。採集されたコウナゴの体長組成を見ると(図3)、4月8日は体長15mmが多く(平均体長15.1mm)、4月17日には体長20~22mm前後(平均体長21.1mm)に成長していました。

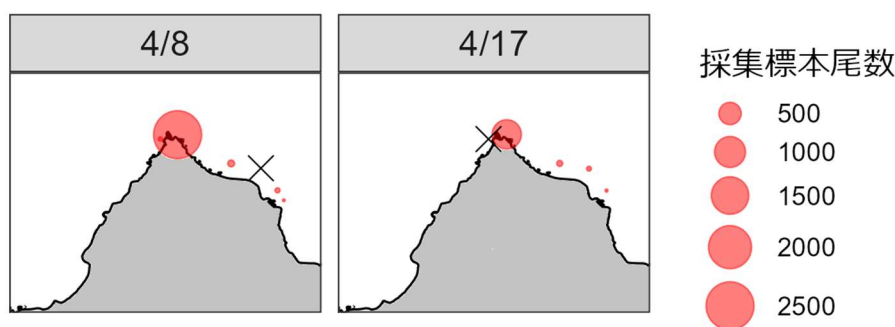


図2 コウナゴ漁期前調査結果(×は採集尾数が0)

35

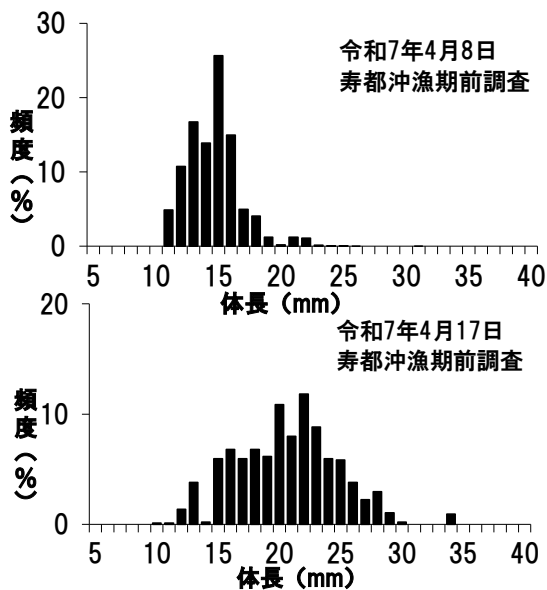


図3 コウナゴ体長組成(寿都海域)

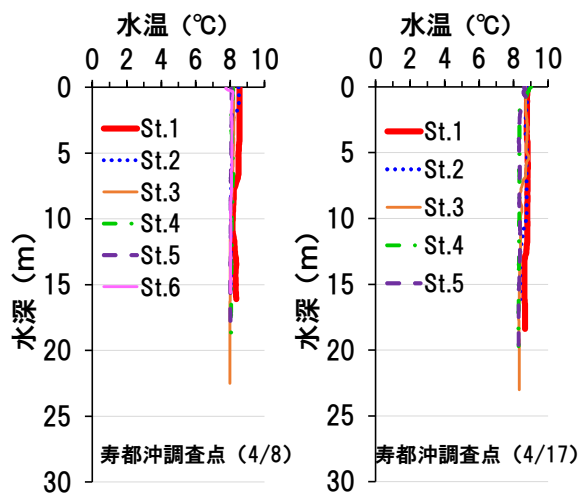


図4 調査海域の水温図

37

38 調査海域の水温は(図4)、寿都海域では4月8日で7.4~8.6°C、4月17日には7.8
39 ~8.8°Cになっていました。

40 **2-2 島牧海域**

41 島牧海域では4月11日に5地点で調査を行い、St.1を除く4点で標本が採集され
42 (図5)、St.4(原歌)が1,450尾と最も多く、それ以外の点では57~379尾の標本を
43 採集しました。採集された標本の体長を見ると(図6)、体長17mm(平均体長17.0mm)
44 が多くなっていました。調査海域の水温は(図7)、4月11日の島牧海域では7.4~
45 9.6°Cでした。

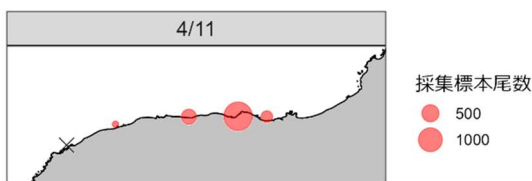


図5 コウナゴ体長組成(島牧海域)

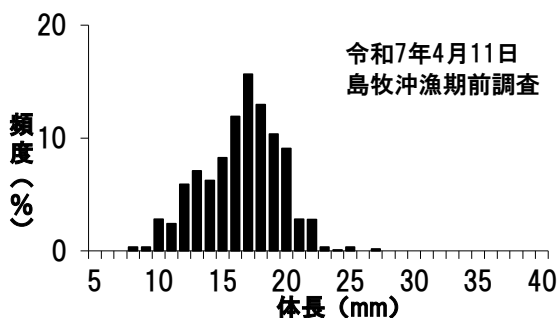


図6 コウナゴ体長組成(島牧海域)

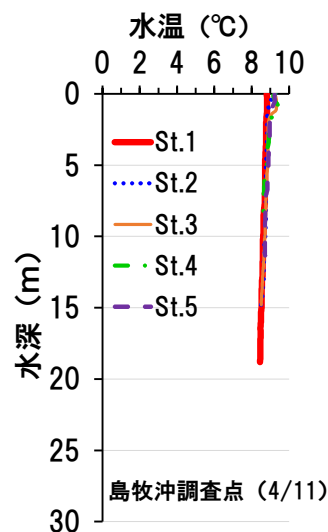


図7 調査海域の水温図

57

58 3. 過去の調査結果との比較について

59 過去に行った漁期前調査と今回の調査結果について比較しました。ただし、2017年
60 は欠測、2021～2023年は調査を休止していたため、データはありません。

61 過去の調査時の標本採集数と比較するために、採集標本重量を採集時間で割った値
62 で規準化しました。これは、年によってコウナゴの密集状態が違い、資源の多い年は
63 採集時間が短く、資源の少ない年は採集時間が長くなるためです。基準化した採集標
64 本尾数と参考として、調査年の島牧～寿都の漁獲量を図8に示しました。今年（2025
65 年）の調査CPUEは、20.4と昨年（3.5）よりも高い値を示しましたが、漁獲の多かつ
66 た2016年（91.3）、2019年（80.4）、2020年（227.2）よりも値が低くなっていまし
67 ました。一方で2013年や2015年のように、調査の値と漁獲の傾向が違う年もあるので注
68 意が必要です。

69
70
71

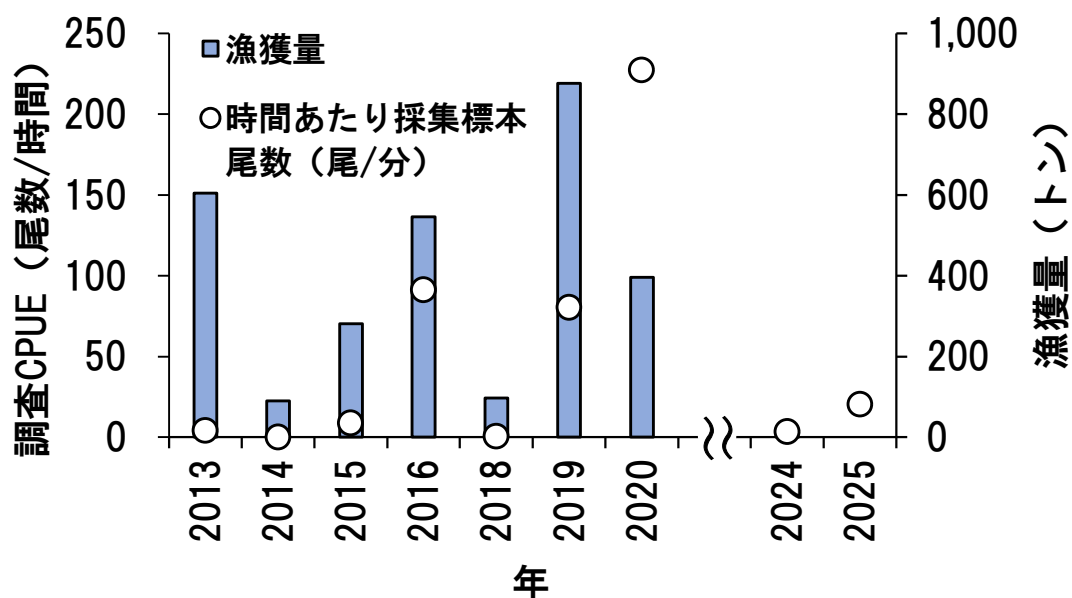


図8 漁期前調査標本採集結果と漁獲量の経年変化
(漁獲量: 島牧～寿都)